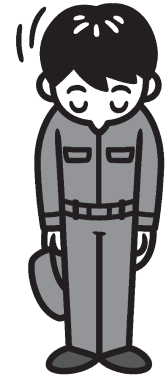


# ごみ収集車の火災が 発生しています！

収集作業中のごみ収集車の火災が発生しています。その原因は、スプレー缶やカセットボンベ缶、ガスライターが積み込まれる際に、残っていた可燃性ガスが噴出し、圧縮時に発生した火花に引火したものと考えられます。

火災事故を防ぐためにも、ごみ出しのルールを再確認し、正しく分別して決められた日に出すなど、皆様のご協力をお願いします。

【問】環境課(三和庁舎) ☎76-1511



## 🗑️ 昨年度3件の火災が発生

平成27年度、市ではごみ収集作業中の火災が3件発生しました。ごみ収集車の火災は、円滑なごみ収集に影響を与えるだけでなく、爆発による住宅への延焼など、収集作業員や市民の皆さんの命にかかわる重大な事故につながる恐れがあります。



## 🗑️ 火災を防ぐために

スプレー缶、カセットボンベ缶、ガスライターの分け方と出し方を紹介します。もう一度、ごみ出しのルールを確認し、ごみ収集車の火災事故を防ぎましょう。



◀ 透明の袋に入れましょう

### ■出し方

地区	品目	スプレー缶 カセットボンベ缶	ガスライター (プラスチック製・ 使い捨て)
古河地区	金物類		プラスチック・ せともの類
総和地区 三和地区	カン		不燃ごみ

### ■出すときの注意事項

- スプレー缶やカセットボンベ缶、ガスライターは、必ず使い切ってください。
- スプレー缶などに穴を開けてガスを抜く場合は、火気のない、屋外の風通しの良い場所で行ってください。
- 集積所に出す際は、他の物とは別の袋に入れ、中身が分かるように出してください。